

業 種	バス
取組分野	教育・訓練
テ ー マ	運転技能の向上に向けた取組み
取組の狙い	①車両特性や状況に応じた運転技術の更なる向上 ②安全意識・プロ意識の向上 ③他営業所や他社乗務員との交流を通じたモチベーションの向上
具体的内容	<p>西武バス株式会社及び東急バス株式会社では、運転者（乗務員）の運転技能、安全意識、およびモチベーションの向上を目的として、それぞれ自社の運転技能コンテスト「D-1グランプリ（両社とも同名称）」を実施していた。</p> <p>この取組みをさらにレベルアップすべく、両社で意見交換を行うなかで、それぞれの乗務員の運転技能レベルがどの位なのかを客観的に知ることによる効果に加え、技術向上に会社間の垣根はないという共通の認識を得たことから、選手派遣による相互交流を行うこととなった。まず、平成27年10月に西武バス主催の「D-1グランプリ」に東急バスの乗務員（5名）を派遣する形で始まり、翌平成28年5月には東急バスが開催する「D-1グランプリ」に西武バスの乗務員（5名）が参加している。</p> <p>引き続き平成29年度以降も同様の取組みを継続していく予定としており、環境の異なる他社乗務員の技術に触れさせることで、更なるモチベーションの向上を図っている。</p> <p>なお、西武バスの運転技能コンテストは、労使間で「何か事故防止や安全意識向上が図れないか」との意見が出たことがきっかけとなり、平成23年度より、労使共催により各営業所から選手2名を選出し、埼玉県トラック総合教育センターのコースを借り「運転技能コンテスト」として始まり、現在は「D-1グランプリ」として開催している。</p> <p>また、東急バスの運転技能コンテストは、平成21年度より「安全運転講習会」という車両特性や安全重点施策に関する体験型の研修の一部として始まり、平成27年度からは優れた運転技術を称えることによるモチベーション向上を目的としてコンテスト部分を独立させ、競技・表彰内容等をリニューアルして「D-1グランプリ」として開催している。</p>
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>両社の車両を使用して競技</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>両社の経営トップより互いの優秀選手を表彰</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>両社の優秀選手を交えて記念撮影 (平成28年度東急バス「D-1グランプリ」)</p> </div> </div>

<p>取組の効果</p>	<p>本取組みは、単なる運転技能コンテストにとどまらず、現業部門においては、会社の代表として技能を競うなかで、異なる路線環境を運行する他社乗務員の技術に直接触れることにより、様々な気づきが得られる良い教育機会となっており、その経験を踏まえた振り返りや各営業所での自主的なトレーニング、営業所単位でのコンテスト開催など、全社的な安全意識の向上に寄与している。</p> <p>(各社の意見：西武バス) 班別業務研修会（小集団活動）の安全教育の一部に運転訓練（※たこつぼ）を取り入れることで乗務員の技術向上に取り組んでいる。</p> <p>(各社の意見：東急バス) 管理部門においては両社の安全施策に関する意見交換の機会となっており、乗務員向け教育資料の交換など、相互の取組みを参考として良い所を取り入れ、安全施策の高度化に繋がっている。</p> <p>※たこつぼ：狭隘箇所における方向転換訓練</p>
<p>事業者名</p>	<p>西武バス株式会社 (連絡先：運輸管理部 電話：04-2995-8125) 東急バス株式会社 (連絡先：安全企画部 電話：03-6412-0169)</p>